

# 白毛門(雪山)

## ◆日時、天候、ランク

2016年3月20日～21日、小雪、D-D-10:00、参加者8人(みろく山の会)  
泊場：谷川岳登山指導センター(土合)

## ◆コースタイム【3月21日】

土合橋 5:30…8:50 白毛門 9:00…10:00 笠が岳 10:02…11:00 白毛門  
11:10…13:30 土合橋

## ◆山行報告

登山指導センター5:00 出発、不要な荷物を土合橋近くでデポする。  
尾根への取付き付近は、夏道が露出している。ここでもとにかく雪が少ない印象を受ける。

雪が多くなってきた辺りでアイゼンを装着。視界不良で期待の谷川岳東面の展望が得られないが、登行は順調に進む。頂上直下の急斜面はやや硬い雪面になっていて緊張を強いられるも、無事通過し白毛門に到着。相変わらず眺望はゼロであるが、全員で喜びの握手。予定通り笠が岳までのピストンを決行することにする。

笠が岳まではアイゼンが良く効く斜面が続き、気持ち良い。相変わらずの視界不良のなか1時間ほどで頂上に到着、当初の目標を達成する。雪混じりの強風が吹く頂上からさっさと退散し、往路を白毛門に戻り下山開始。

頂上直下の急斜面もスムーズに通過し、若干良くなった視界のなかで、谷川岳東面岸壁群の眺望を少しだけ楽しみながら、のんびり下山となった。  
メンバーの力量が揃っていて、行動時間も予定より1時間ほど短縮でき無事終了となった。  
雪の白毛門、よい山です。雪山を楽しみたい人にはお勧めです。

土合橋で荷物をデポ



白毛門へ一路(雪が少ない)



雪庇を踏まないように



小まめに休憩



ちょっと急になってきた



白毛門に着いたよ～



笠が岳山頂（吹雪で何も見えない、直ぐ退散）





下山開始（ホワイトアウト、GPS 使う）



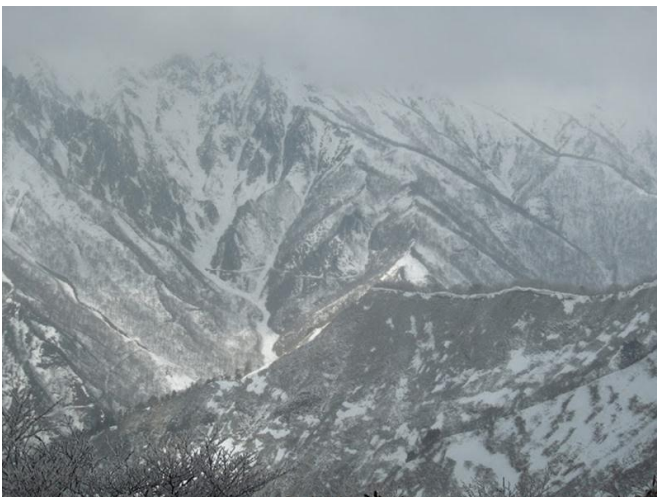
樹氷のお出迎え



再び白毛門に戻る



谷川岳東面（昼：天気少し回復）



白毛門の急斜面を下りる

（ピッケルを深く刺し、滑落防止）



会員が2月に登った時の谷川岳

